

運行見直しの検討状況

1. 運行見直しの方針（前回会議のおさらい）

令和6年度からの新たな運行に向けて、以下の方針で見直しの可能性を検討した。

〈 見直しの方針（令和4年度第1回会議資料より） 〉

- バス車両の台数は変更しないことから、運行コース数は現行の8コースを基準に検討する。
- 近年の苦情（騒音、振動、狭隘道路、交通状況等）などの状況を把握し、不具合が生じている区間について検討する。
- 上尾道路などによる道路状況が変化した区間について検討する。
- 道の駅の整備（箕田地内）への乗入れについて検討する。
- アンケート調査結果から多くの意見があるものについて検討する。
- 開発による住宅の立地など環境変化における運行コースを検討する。
- 乗降調査結果により利用者がいないバス停についての必要性を検討する。
- 各コースの運行距離の増減による運行本数の調整を検討する。
- 運行時間の増減について検討する。
- 環境に配慮したEVバスの増台、航続距離による運行など今後の導入計画について検討する

2. 運行見直しの検討結果

① 近年の要望・苦情など

令和元年～4年度にかけて、「市役所担当窓口及び電話」「市長へのメール」「HPからの問い合わせ」より個別具体の要望として、以下が挙げられている。

コース	内容	具体箇所
広田 共和	循環コース化	
	増便	上会下地区
笠原	バス停設置、乗入れ要望	市役所への乗入れ
	停留所の移動	八幡田（隣接地への迷惑行為）
中山道	バス停設置、乗入れ要望	吹上ふれあいセンター、ウニクス鴻巣、北本駅
	増便	ふれあいセンター入口、中井、宮前原
吹上	バス停設置、乗入れ要望	ウニクス鴻巣、西友方面、行田駅
	増便	下忍
馬室	バス停設置、乗入れ要望	こうほく腎泌尿器科クリニック、カスミ原馬室店

② アンケート調査結果の意見

令和4年に実施したアンケート調査では、現行の運行形態の継続を求める意見が最も多い中で、個別具体の自由意見として以下が挙げられている。

コース	内容	具体箇所
共和	バス停設置、乗入れ要望	市役所、スーパー・ドラッグストアー
笠原	ルート短縮	駅から市役所・病院等短いコース
	バス停設置、乗入れ要望	市役所
中山道	バス停設置、乗入れ要望	北鴻巣駅東口
	増便	吹上駅～北鴻巣駅間、全区間
広田	バス停設置、乗入れ要望	ヘリオス会病院、アバンセ
吹上	バス停設置、乗入れ要望	ウニクス鴻巣、北新宿方面、吹上地区、鎌塚、北鴻巣駅東口、病院近く
	停留所位置の変更	フジモール吹上の停留所の統合（駐車場内は危険なため、入口停留所に統合）
常光	バス停設置、乗入れ要望	スーパー・ドラッグストアー
	ルート短縮	人形町コースの分離
馬室	バス停設置、乗入れ要望	買物施設
全体	バス停設置、乗入れ要望	スーパー等の商業施設、病院
	路線バスエリアへの乗入れ	不平等を感じるため

③ 道路状況の変化による見直しの可能性

直近の道路整備予定として国道17号上尾道路が該当するが、整備完了時期が未確定である。

令和6年度の新たな運行開始時までには整備が完了する可能性は低いため、**道路状況の変化による今回の見直し該当箇所はない。**

④ 道の駅の整備による見直しの可能性

道の駅（箕田地内）は、公共交通の乗り合いスペースを一体的に整備予定であるが、国道17号上尾道路と同様に、整備完了時期が未確定である。

令和6年度の新たな運行開始時までには整備が完了する可能性は低いため、**整備完了時に乗入れを前提としたコースの見直しを行う。**

⑤ 開発などの環境変化による見直しの可能性

■ 開発による新たな住宅立地

開発などによる環境変化として北新宿第二土地区画整理事業による住宅の立地が該当するが、事業中の段階にある。

令和3年度末の使用収益開始率は50%となっており、住宅立地や道路開通等は途中段階であるため、**次回見直し時に乗入れ可能性を検討する。**

■ 大規模病院の移転

市内で最大規模の病院である「このす共生病院」が、令和3年5月に移転している。鴻巣駅の徒歩圏に立地していたものが、郊外部へ移転している。

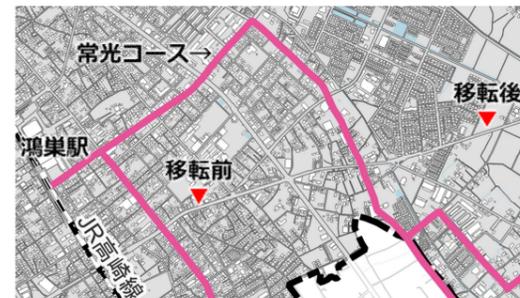
ルートの一部迂回させることは可能だが、路線バス会社の路線があることや支線的なルートになるため、**見直しを行わない。**



出典：上尾道路パンフレット
(国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所)



(このす共生病院の移転)



⑥ 支線的なルート上にある停留所の見直しの可能性

共和コースの「上会下新田」「内郷」、馬室コースの「妙楽寺入口」「白雲荘」は、各ルートの本線から枝分かれするように設定された支線的なルート上にある停留所となっている。これらの停留所は、利用者が比較的少ない停留所や近年減少傾向の停留所でもあり、廃止した場合のルート短縮効果が想定されることから、**見直しを行う。**

なお、白雲荘は高齢者が利用する公共施設でありバス利用者は減少しているが、施設は今後も存続するため、**停留所の廃止は行わず「妙楽寺入口」「白雲荘」の区間について運行本数を減便する。**

⑦ 運行時間・本数の増減の可能性

令和4年度のアンケート調査において、吹上地域は運行本数の改善を求める割合が高くなっている。また、中山道コースに対する近年の要望の中でも、北鴻巣駅より西の利便性を向上させる意見が挙げられている。

令和4年度の乗降調査結果を見ると、吹上コースでは利用者0の停留所が多く、採算性の観点から本数の増加は難しい状況にある。

今回の見直しにおいては、吹上地域を通るコースのうち中山道コースを見直し対象とし、吹上駅～北鴻巣駅間の運行本数2便（1往復）の増便を調整する。

運行見直し案（路線図）



中山道コース

運行本数の増便

（吹上駅南口～北鴻巣駅西口間）

- ・令和4年度のアンケート調査において、吹上地域は運行本数の改善を求める割合が高くなっている。また、中山道コースに対する近年の要望の中でも、北鴻巣駅より西の利便性を向上させる意見が挙げられている。
- ・令和4年度の乗降調査結果を見ると、吹上コースでは利用者0の停留所が多く、採算性の観点から本数の増加は難しい状況にある。
- ・中山道コースを見直し対象とし、吹上駅～北鴻巣駅間の運行本数2便（1往復）の増便を調整する。

共和コース

ルート短縮（内郷、上会下新田）

- ・「内郷」「上会下新田」は、利用者が比較的少なく、かつ、近年減少傾向の停留所。
- ・支線的なルート上にある停留所でもあり、廃止した場合のルート短縮効果が想定されることから、見直しを行う。

常光コース

- ・「このす共生病院」が鴻巣駅の徒歩圏から郊外部へ移転した。一部迂回は可能であるが民間事業者の路線バスと重複するため、見直しを行わない。

笠原コース

- ・駅から大きく迂回し上谷総合公園に向かうルートの短縮要望はあるが個別的な要望であるため、見直しを行わない。

支線的なルート（二貫野、二貫野前、式貫野集会所）

- ・二貫野～式貫野集会所間は支線的なルートであるが、一定の利用がある停留所が含まれるため、見直しを行わない。

馬室コース

- ・近年の要望及びアンケート調査の中で、ピアシティ原馬室を含む買物施設への乗入れを求める意見が挙げられているが、周辺道路の幅員が狭いことなどから、道路の延伸状況により次回の見直しとする。

運行本数の減便（妙楽寺入口、白雲荘の区間）

- ・「妙楽寺入口」「白雲荘」は、利用者が比較的少なく、かつ、近年減少傾向の停留所。
- ・支線的なルート上にある停留所でもあるが、高齢者が利用する公共施設のため、廃止は行わず運行本数を減便する。